

Multi-Interfaces 2.5" HD Drive

Mobilshuttle Duo series

User's Manual



ご注意

- 1) 本製品と本書は、ヤノ電器株式会社の著作物です。当社の著作物の一部または全部を、当社に無断で複製し、複写し、転載し、改変することは、法律で禁止されています。
- 2) 本製品と本書は、改良のために内容を予告せずに、変更する場合がありますのでご了承ください。
- 3) 本製品は、法律で定める戦略物資等輸出規制製品に該当する場合がありますので、本製品の輸出あるいは国外への持ち出しにはご注意ください。
- 4) 本製品は、日本国内でご利用いただくように設計、製作されています。国外でのご使用に関しては、当社は責任を負いかねます。国外へのサポート、アフターサービスはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 5) 本製品を使用して、作成し、保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作あるいは他の理由によって破壊された場合には、当社は理由の如何にかかわらず保証いたしかねます。必要なデータはあらかじめバックアップされることをお奨めいたします。
- 6) 本製品もバックアップし、ご自分で保有される場合に限り、一部のみ複写することができます。
- 7) 本製品のソースコードをお客様に開示し、ご使用を許諾することはありません。本ソフトウェア製品の解析、逆アセンブル、逆コンパイル、またはリバースエンジニアリングを禁止しております。
- 8) 本書に記載のない、あるいは本書に記載された内容と異なる操作によって生じた、どのような事故、損害に関しても、当社では責任を負いかねます。
- 9) 本製品は、医療など人命にかかわる機器、航空機、原子力、輸送など高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器としての使用、あるいはこれらの機器や設備に組み込んで使用されることは考慮しておりません。このようなご利用によって生じた、どのような事故、損害に関しても、当社では責任を負いかねます。
- 10) 本製品および本書の内容について、ご不審な点や、お気付きの点がございましたら、当社カスタマサポートまでご一報くださいますようお願い申し上げます。

マルチインターフェイス対応 2.5 インチ ハードディスク ドライブ

Multi-Interfaces 2.5" HD Drive

Mobilshuttle Duo series ユーザーズマニュアル

はじめに



このたびは、弊社製 マルチインターフェイス対応 2.5 インチ ハードディスク ドライブ **Mobilshuttle Duo シリーズ**をお買い上げいただきありがとうございます。

本製品を使用するには、コンピュータへの接続作業が必要です。また、Windows マシンでご使用の場合は、再フォーマットの必要があります。このマニュアルを読んで正しく接続やフォーマットを行ってください。また、作業が完了したあとも、このマニュアルは大切に保管してください。

また、このマニュアルに記載されている画面上の表示等は、お使いのコンピュータのシステムの設定やバージョンによって、見え方が異なる場合があります。



● マニュアルの本文中の記号について

- ・ 「FireWire 400」「IEEE1394.a」「i.LINK」は同じインターフェイスです。本書では、主に「FireWire 400」と表記しています。

 注 意	操作上、非常に大切なことを説明しています。注意事項を守らないと、重大なトラブルが発生し、データが失われることがあります。
 MEMO	操作にあたって気にとめていただきたいことを説明しています。操作の参考にしてください。

安全にお使いいただくために

ケガや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

 警 告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大ケガなど人身事故の原因となります。
 注 意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりケガをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

警 告



本製品の取り付け、取り外しの時は、必ずコンピュータ本体の注意事項に従ってください。



本製品の分解、改造、修理をご自分で行わないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。



本製品に付属の ACアダプタ以外のアダプタを使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。



本製品やコンピュータ本体から煙が出たり異臭がした時は、直ちに電源を切り、本製品のACアダプタおよびコンピュータの電源プラグをACコンセントから抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



本製品やコンピュータ本体に、水などの液体や異物が入った時は、直ちに電源を切り、本製品のACアダプタおよびコンピュータの電源プラグをACコンセントから抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



水を使う場所や湿気の多いところで、本製品やコンピュータ本体を使用しないでください。

火災や感電、故障の原因になります。



注 意



本製品の取り付け、取り外しの時は、慎重に作業を行ってください。強引な着脱は、機器の故障や、ケガの原因になります。



本製品やコンピュータ本体を次のようなところで使用しないでください。

- ・ 不安定な場所
- ・ ホコリの多い場所
- ・ 振動のある場所
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 高温 / 多湿な場所
- ・ 衝撃のある場所
- ・ 強い磁気の発生する場所



長期間、本製品やコンピュータ本体を使用しない時は、本製品のACアダプタおよびコンピュータの電源プラグをACコンセントから抜いておいてください。

目 次

Chapter 1 準 備

- 1. パッケージの内容を確認しましょう 6
- 2. 本製品の概要について 7
 - ・ 本製品の特長 7
 - ・ 動作環境について 8
- 3. お使いになる前に 9
 - ・ ご使用になる時の
注意事項および制限事項 9
- 4. 各部の名称とはたらき 15

Chapter 2 使用方法

- 1. 接続しましょう 20
 - ・ FireWire で接続する 20
 - ・ USB で接続する 22
- 2. 使ってみましょう 24
 - ・ Macintosh で起動ディスクに
設定する場合 24
 - ・ 本製品を取り外す 26
- 3. 初期化しましょう 27
 - ・ Mac OS 9.2.2 で初期化する 27
 - ・ Mac OS X で
「ディスクユーティリティ」を
使って初期化する 30
 - ・ Windows Vista で
フォーマットする 35
 - ・ Windows で初期化された
ディスクを再フォーマットする 40
 - ・ Windows XP でフォーマットする 41

Chapter 3 付 録

- 1. こんな時には 48
- 2. サポートとサービスのご案内 52
 - ・ カスタマサポートと
弊社 Web サイトのご案内 52

Chapter

1

準 備

Chapter 1 では、本製品を使用する前に、知っておいて
いただきたいことを説明しています。

本製品のパッケージには、下記のものが入っています。お使いになる前に、必ず内容をご確認ください。不足品や破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店または弊社カスタマサポートへご連絡ください。➡ P52 「サポートとサービスのご案内」

Mobilshuttle Duo

ハードディスクドライブ 本体 1台



AC アダプタ 1個



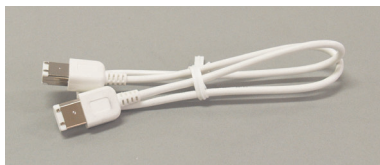
FireWire 800 ケーブル

(9pin-9pin) 1本



FireWire 400 ケーブル

(6pin-6pin) 1本



USB2.0 ケーブル

(A to mini B) 1本



キャリングケース 1個 (本体のみ収納可能です)

はじめにお読みください 1枚

スペックシート 1枚

保証書、ユーザー登録カード 各1部

2 本製品の概要について

本製品の特長

■「衝撃プロテクション」機能を装備

本製品は、内部に衝撃吸収のための構造を設けています。これにより、動作時や非動作時の衝撃や振動から、ドライブを保護することができ、持ち運びの機会が多いモバイルタイプのハードディスクに最適な安心の機能です。

当社では、下記の計測条件で、衝撃・振動を加えた後、正常に使用出来る事を確認しています。

＜計測条件＞

- ・非動作時の衝撃：90 ～ 120cm の高さからの自然落下
- ・動作時の衝撃：半正弦波 200G/2ms
- ・非動作時の衝撃：半正弦波 500G/2ms
- ・動作時の振動：2G/10 ～ 500Hz 3 軸方向
- ・非動作時の振動：3G/10 ～ 500Hz 3 軸方向

※上記の条件は、当社の都合により予告無く変更することがあります。

※衝撃プロテクション機能は、あらゆる条件下で内部のハードディスクドライブが障害および破損しないことを保証しているものではありません。ドライブの状況や落下面の状況等により、動作に障害を発生する場合がありますのでご注意ください。また、当機能は筐体自体の破損を防ぐものではありません。

■その他の特長

- 2.5 インチの SATA ハードディスクドライブを搭載し、FireWire 800・400/USB2.0 いずれのインターフェイスでも高いパフォーマンスを誇ります。
- FireWire 800・400/USB2.0 というマルチインターフェイスを採用したハードディスクドライブです。
- FireWire 800・400 ではバスパワーに対応しますので、AC アダプタや補助電源ケーブルを必要とせず、FireWire ケーブルを接続するだけで使用できます。
- Macintosh で利用する場合、起動ディスクとして使用することができます。
- 最新 OS である Mac OS X や Windows Vista に対応しています。
- USB 接続で使用する場合に必要な補助電源として AC アダプタが標準で付属します。

動作環境について

本製品は、下記の環境に対応しています。

■ Macintosh シリーズ

対応機種	FireWire 800 / FireWire 400 / USB2.0ポートのいずれかを標準で搭載するMacintoshシリーズ
対応システム	Mac OS 9.2.2 / Mac OS X 10.3.9 以降 ※1 対応

※1 このマニュアルでは「Mac OS X 10.3.9 以降」のことを「Mac OS X」と記載しています。

■ Windows マシン (PC/AT 互換機)

対応機種	IEEE1394.b (FireWire 800) / IEEE1394.a (i.LINK、FireWire 400) / USB2.0ポートのいずれかを装備したPC/AT互換機 ※2 で、下記の対応システムがプリインストールされたモデル
対応システム	OHCI ドライバが動作している以下のシステム ※2 Windows Vista / XP

※2 Windows マシンでお使いの場合は、必ず IEEE1394 バス コントローラのドライバ「OHCI」が必要です。IEEE1394 CardBus PC カード、IEEE1394 PCI ボードをお使いの場合は、搭載するコンピュータに対応していることをご確認ください。

ご使用になる時の注意事項および制限事項

本製品をご使用になる場合は、下記の点に注意してください。

- 本製品を導入するための作業を始める前に、必ず P2「安全にお使いいただくために」をお読みください。

- パーティションについて

- ・Mac OS 9.2.2 の場合

Mac OS の[特別]メニューにある「ディスクの初期化」からは、複数のパーティションを作成することはできません。複数のボリュームでご使用のハードディスクを[特別]メニューにある「ディスクの初期化」を使って初期化すると、すべてのボリューム内のデータは消去され、ハードディスクの最大容量の単一ボリュームになります。消去されたデータを元に戻すことはできませんので十分にご注意ください。

- ・Mac OS X の場合

システムに標準で用意されているアプリケーション「ディスクユーティリティ」を使って複数のパーティションを作成することができます。パーティションの作成を行うと、ボリューム内のデータは消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんので十分にご注意ください。

- ・Windows でお使いの場合

マルチパーティションに対応しており、ファイルシステムの制限の範囲内で複数のパーティションを設定することができます。フォーマットを行うと、そのボリューム内のデータは消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんのでご注意ください。



Macintosh は NTFS フォーマットに対応していません。NTFS でフォーマットされた本製品は、Macintosh ではデスクトップにマウントされず、未フォーマットドライブとして認識されます。



Windows XP の FAT32 フォーマットは、フォーマットに制限があり、32GB を超えるボリュームをフォーマットすることができません。本製品を Windows XP の FAT32 でお使いの場合は、32GB までのパーティションを作成してから、フォーマットを行ってください。



複数の FAT32 ボリュームに区切られた本製品を Mac OS 9.2.2 でお使いになる場合、File Exchange が有効であれば、第1パーティションのみデスクトップにマウントされます。ただし、第2パーティション以降はマウントされませんのでご注意ください。なお、Mac OS での Windows (DOS) フォーマットディスクの動作を当社が保証するものではありません。

- 本製品は仮想メモリのディスクに設定することはできません。
- 本製品に対して初期化を実行すると、データはすべて消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんので、十分にご注意ください。

- Mac OS 9.2.2で本製品に対してイニシャライズを行う場合、FireWire インターフェイスの機器は、本製品 1 台のみがMacintoshに接続されている状態で行ってください。FireWire インターフェイスの機器が2台以上接続されていると、目的の機器以外のデバイスがイニシャライズされることがあります。
- 本製品のアクセス時(アクセスランプが点滅している時)に、「ACアダプタを抜く」「FireWireケーブルを外す」といった行為をしないでください。データが失われたり、本製品が故障する恐れがあります。
- 本製品をデスクトップにマウントしている時に、「ACアダプタを抜く」「FireWireケーブルを外す」などの行為をしないでください。データが失われたり、本製品が故障する恐れがあります。
- コンピュータの「スリープ」「スタンバイ」「サスペンド」などの省電力モードは無効にしてください。省電力モードから復帰ができなかったり、データが失われたり、本製品が故障する恐れがあります。
- FireWire ケーブルは、必ず FireWire インターフェイス規格に準拠し、高速転送(800Mb/s または 400Mb/s) に対応したものをお使いください。
- 本製品で使用する 6pin の FireWire 400 コネクタ (ポート) の形状は、四角形ではなく、一辺が山形の六角形 (□) です。コンピュータ本体や本製品にFireWire ケーブルを接続する際は、コネクタ (オス側) の形状とポート (メス側) の形状を確認のうえ、正しい方向に差し込んでください。
逆方向に差し込まれた状態で電源を投入すると、過電圧が発生し、製品が故障したりデータが消失する恐れがあります。

逆方向に差し込むなど、ケーブル接続時の誤使用によってコンピュータ本体や製品が故障した場合は、ケーブルも故障している恐れがあります。故障したケーブルを他の正常な製品で使用した場合、その製品も過電圧を発生させる恐れがありますので、故障している (もしくは、故障している恐れがある) ケーブルは、ご使用にならずに必ず破棄してください。
- 本製品の FireWire ポートと USB ポートを同時に使用しないでください。データが失われたり、本製品が故障する恐れがあります。
- 本製品は 4pin の FireWire ケーブルには対応いたしません。また、FireWire ケーブルには、800Mb/s、400Mb/s、200Mb/s、100Mb/s のものがありますので、ご使用の環境にあわせてケーブルをご用意いただき、接続してください。正しく接続せずにお使いになると十分な転送速度を得られなかったり、正常に動作しない場合があります。
- 本製品を USB ポートに接続してお使いの場合は、必ず付属の AC アダプタをご使用ください。

- コンピュータ本体の FireWire 800・400 (IEEE1394.b・IEEE1394.a) ポートに直接接続する場合、9pin または 6pin の FireWire 800・400 ケーブルによってコンピュータ本体から電力供給を受けること（バスパワーでの使用）が可能です。ただし、ポートに直接接続する機器の消費電力が、コンピュータ本体から供給できる電力量の範囲を超える場合は、AC アダプタ等で電力を供給する必要があります。（本製品のバスパワー使用時の定格は付属のスペックシートで確認してください。また、コンピュータ本体から供給できる電力量については、コンピュータ本体のマニュアル等を参照してください。）

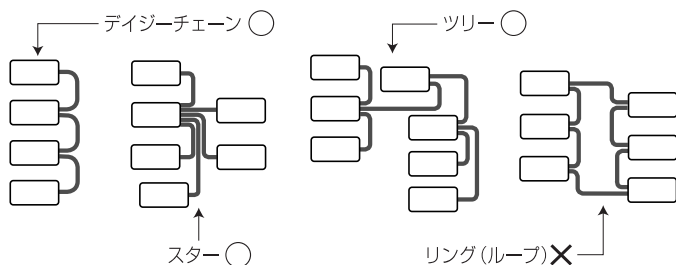
本製品とともに接続する機器の消費電力が大きくコンピュータ本体からの電力供給が不足し、本製品に電力供給の必要がある場合は、本製品専用の AC アダプタをお使いください。

コンピュータ本体の1つのポートに複数の FireWire 機器を接続する場合、2台目以降で使用する（コンピュータ本体のポートに直接接続しない）機器には AC アダプタなどで電力を供給する必要があります。本製品を 2 台目以降で使いになる場合は、本製品専用の AC アダプタをお使いください。

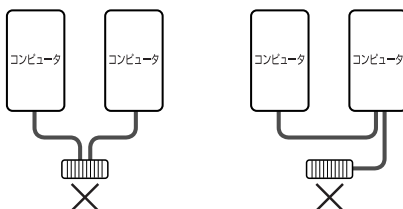



- IEEE1394 (FireWire) Card Bus PC カードや IEEE1394 (FireWire) PCI ボードを装着したコンピュータに接続して使用する場合、PC カード、PCI ボードおよびコンピュータ本体からは、電力供給を受けられないことがあります。このような場合、本製品には AC アダプタが必要です。
- AC アダプタを使用する場合は、必ず、本製品専用の AC アダプタをお使いください。他の製品用のものを使用すると、破損や故障の原因となります。また、本製品専用の AC アダプタを他の製品で使用すると、破損や故障の原因となります。
- 本製品とともに接続する FireWire 機器で音楽・動画を再生中（リアルタイム動作中）に、本製品を動作させると、再生中の音楽・動画が停止や中断することがあります。

- 本製品は「システム起動中にデバイスの追加や取り外しをする」など、活線挿抜（ホットプラグ）といわれる動作が可能です。ただし、本製品のアクセス時（アクセスランプが点滅している時）やデスクトップにマウントしている時は、このような行為をしないでください。データが失われたり、本製品が故障する恐れがあります。
 - 複数の FireWire 機器を接続してお使いになると、システム起動中にデスクトップ上にマウントされる順番と、システム再起動後にマウントされる順番が変わる場合があります。
- 複数の（特に、同じタイプの）FireWire 機器を接続する場合は、「デバイスのボリューム名を変える」「デバイス本体に印を付ける」など、見分けがつくようにしてください。
- FireWire 規格では、「デジチェーン」「スター」「ツリー」などのいろいろな接続方法（次ページを参照）を用いることにより、1つのバスにつき、コンピュータ本体を含めて 63 台までの機器を接続可能です。ただし、実際には数珠つなぎ（デジチェーン）を例にとると、両端の間を接続できるケーブルの本数が 16 本（16 ホップといいます）までという制限があります。
 - FireWire 規格では、「デジチェーン」「スター」「ツリー」のいずれの接続方法も可能で、それぞれの接続方法を組み合わせることもできますが、リング（ループ）状態での接続はできません。



- 本製品に対して 2 台以上のコンピュータを接続しないでください。コンピュータを使用できなくなります。



- FireWire ハブや USB ハブに接続する場合は、FireWire ハブや USB ハブに付属のマニュアルをよくお読みのうえでお使いください。ハブ接続で正常に動作しない場合は、コンピュータ本体のコネクタに接続してお使いください。
- 本製品をコンピュータの USB ポートに接続したままで、システムを起動させると認識されない場合があります。この場合は、本製品をいったん取り外し、再度接続し直してください。
- Windows フォーマットで初期化した本製品を、Macintosh フォーマットで初期化し直す場合、いくつかの作業が必要になります。詳しくは P27 をお読みください。
- 本製品を USB2.0 に対応していない Windows マシンに接続した場合、「高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。…」というメッセージが表示される場合がありますが、USB1.1 では使用できますので、そのまま  をクリックします。
- USB1.1 は転送速度が遅いため、本製品のような高速ハードディスクドライブをお使いいただくインターフェイスには適していません。本製品は FireWire もしくは、USB2.0 でお使いになることをお勧めします。
- 本製品は横置き専用です。安定した場所に設置してご使用ください。モニターやコンピュータ本体の上など、不安定な場所で使用すると、落下の恐れがあり、故障の原因となります。
- タバコの煙の粒子が本製品のドライブ内部に付着すると、故障の原因となります。本製品の近くでの喫煙はご遠慮ください。同様に、チリやホコリの多い場所では使用しないでください。
- 本製品が汚れた場合は、柔らかい布でふいてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤液に柔らかい布を浸し、固く絞ってから汚れをふき取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤は使用しないでください。

■ Mac OS X のみの注意事項

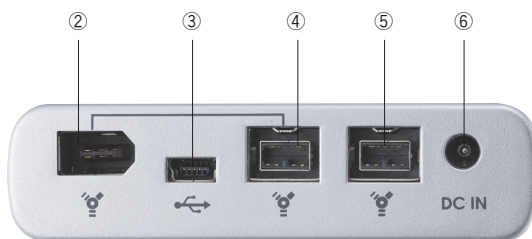
- ・Mac OS X 10.2 以降であれば、Windows (DOS) フォーマットで使用することができます。それ以前の Mac OS X のバージョンでは使用できませんのでご注意ください。なお、Mac OS X での Windows (DOS) フォーマットディスクの動作を当社が保証するものではありません。
- ・本製品をお使いの場合は、コンピュータをスリープにしないでください。スリープ機能をあらかじめ「オフ」にしてお使いください。
- ・Mac OS X でハードディスクの初期化を行う場合は、システムに標準で用意されているアプリケーション「ディスクユーティリティ」をお使いください。また、Mac OS X 10.2.3 以降であれば、物理フォーマットを行うことができます。詳しくは、P33「Mac OS X で物理フォーマットを行う」をお読みください。
- ・「UNIX ファイルシステム」形式でイニシャライズされたハードディスクは、Mac OS X でのみお使いいただけます。他のシステム（Windows を含む）では、お使いいただけません。

4 各部の名称とはたらき

■前面 / 上面



■背面



①	パワーランプ／ アクセスランプ	本製品に電源が供給されると、緑色に点灯します。 また、本製品にアクセスしている時に点滅します。
②	FireWire 400ポート (6pin)	FireWire 400ケーブルのコネクタ (6pin) を接続します。 下記、注意を必ずお読みください。
③	USBポート (A to mini B)	USBケーブルのmini Bコネクタを接続します。 なお、USB接続でご使用の場合は、必ず電源として 付属のACアダプタをご使用ください。
④	FireWire 800ポートA	FireWire 800ケーブルのコネクタ (9pin) を接続します。 下記、注意を必ずお読みください。
⑤	FireWire 800ポートB	FireWire 800ケーブルのコネクタ (9pin) を接続します。
⑥	電源コネクタ	AC アダプタを接続します。



②の FireWire 400 ポートと、④の FireWire 800 ポート A は、2 つで 1 組になっています。
そのため②と④の FireWire ポートを同時に使用することはできません。デジチェーン接続の際
は、ご注意ください。

■ AC アダプタ



本製品専用です。AC アダプタを使用する場合は、必ず、この AC アダプタをお使いください。
また、この AC アダプタを他の製品に使用しないでください。



①	電源プラグ (コンセント側)	AC コンセントに差し込んで使用します。本製品を使用しない時は、必ず AC コンセントから抜いてください。
②	電源プラグ(本製品側)	本製品の電源コネクタに接続します。

■ FireWire 800 ケーブル (9pin-9pin)

本製品の FireWire 800 ポート (9pin) とコンピュータの FireWire 800 ポート (9pin) を接続するケーブルです。

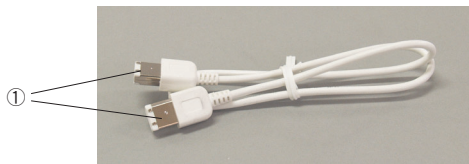


①	FireWire 800コネクタ(9pin)	本製品のFireWire 800 ポート (9pin) とコンピュータ 本体の FireWire 800 ポート (9pin) を接続します。
---	------------------------	--

※ FireWire 800 ポートは「IEEE1394.b ポート」と表記されている場合があります。

■ FireWire 400 ケーブル (6pin-6pin)

本製品の FireWire 400 ポート (6pin) とコンピュータの FireWire 400 ポート (6pin) を接続するケーブルです。



①	FireWire 400コネクタ (6pin)	本製品の FireWire 400 ポート (6pin) とコンピュータ本体の FireWire 400 ポート (6pin) を接続します。
---	-------------------------	---

※ FireWire 400 ポートは「IEEE1394.a ポート」「IEEE1394 ポート」「iLink ポート」などと表記されている場合があります。

■ USB2.0 ケーブル (A to mini B)

本製品の USB ポートとコンピュータの USB ポートを接続するケーブルです。



本製品を USB 接続で使用するときはバスパワーでは使用できません。必ず付属の AC アダプタを接続して本製品に電力を供給するようにしてください。



①	タイプ A コネクタ	コンピュータ本体の USB ポートと接続します。USB ハブを使用している時は、USB ハブにも接続できます。
②	タイプ mini B コネクタ	本製品の背面にある USB ポートに接続します。

Chapter

2

使用方法

Chapter2では、本製品をコンピュータに接続する方法と、接続後の使用方法を説明しています。説明内容を十分にお読みになり、正しくご使用ください。また、MacintoshおよびWindowsでの初期化方法も説明していますので、必要に応じてお読みください。

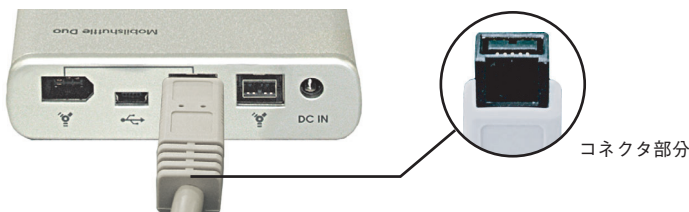
本製品をコンピュータ本体の FireWire800・400（IEEE1394.b・IEEE1394.a）ポートまたは USB ポートに接続します。PC カードや PCI ボードなどの拡張カードやボードでお使いの場合は、カードやボードに付属のマニュアル等をお読みください。

FireWire で接続する

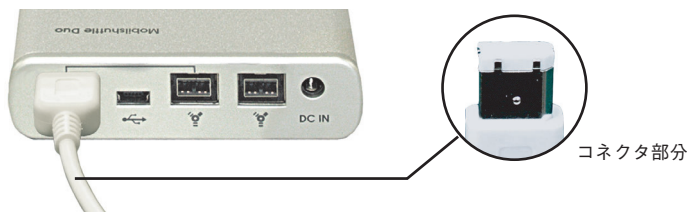
本製品をコンピュータ本体の FireWire 800（IEEE1394.b）ポートまたは FireWire 400（IEEE1394.a）に直接接続し、バスパワーで使用する場合は接続方法について説明します。作業を始める前に、コンピュータ本体およびコンピュータに接続している機器の電源をすべて切っておきます。

- 1 本製品側に FireWire ケーブルを接続します。FireWire ケーブルのコネクタの形状と差し込む向きを確認し、本製品の FireWire ポートにしっかりと接続します。

- FireWire 800（IEEE1394.b）ポートに接続する場合
FireWire 800 ケーブル（9pin-9pin）を使用します。



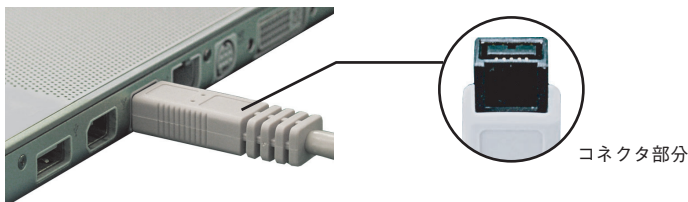
- FireWire 400（IEEE1394.a）で接続する場合
FireWire 400 ケーブル（6pin-6pin）を使用します。



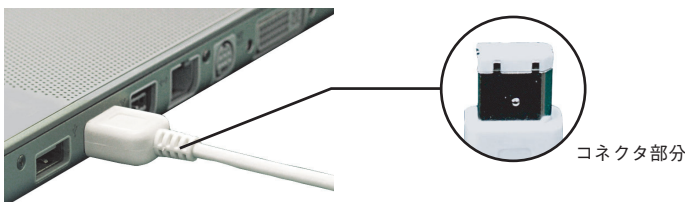
- FireWire 800・400 ケーブル（IEEE1394.b・IEEE1394.a）のコネクタ（ポート）には向きがあります。コンピュータ本体や本製品に FireWire ケーブルを接続する際は、コネクタ（オス側）の形状とポート（メス側）の形状を確認のうえ、正しい向きで差し込んでください。逆方向に差し込もうとすると、コネクタやポート部分が破損する恐れがあります。
- FireWire 400 ポートと FireWire 800 ポート（内側）は 2 つで 1 組になっており、両方を同時に使用することはできません。ディジチェーン接続する場合はご注意ください。

- 2** コンピュータ側にFireWireケーブルを接続します。FireWireケーブルのコネクタの形状と差し込む向きを確認し、コンピュータ本体のFireWireポートにしっかりと接続します。

● FireWire 800 (IEEE1394.b) ポートに接続する場合



● FireWire 400 (IEEE1394.a) で接続する場合



MEMO

FireWire (IEEE1394) 規格では、活線挿抜（ホットプラグ）機能※が採用されているため、システム起動中に本製品を接続することができます。システム起動後に本製品を接続する時は、本製品の電源を入れてから、FireWire ポートに接続してください。

※活線挿抜（ホットプラグ）機能...FireWire (IEEE1394) インターフェイス規格では「システム起動中に FireWire 機器の追加や取り外しをする」など、活線挿抜（ホットプラグ）といわれる動作が可能です。

これで、本製品とコンピュータとの接続は完了です。

Macintoshの場合

「本製品とコンピュータの接続」が終われば、Macintoshに電源を入れて、システムを起動させてください。本製品の使い方については、P24「2. 使ってみましょう」へ進んでください。

Windowsの場合


本製品はMacintosh フォーマット済みで出荷されているため、初めてお使いになる場合は、Windows フォーマットを行う必要があります。Windows Vista の場合は P35 へ、Windows XP の場合は P41 へ進んでください。

USB で接続する

本製品をコンピュータ本体のUSBポートに直接接続する場合の接続方法について説明します。USB 接続でご使用になる場合は、本製品に付属する AC アダプタを使用します。作業を始める前に、コンピュータ本体およびコンピュータに接続している機器の電源をすべて切っておきます。

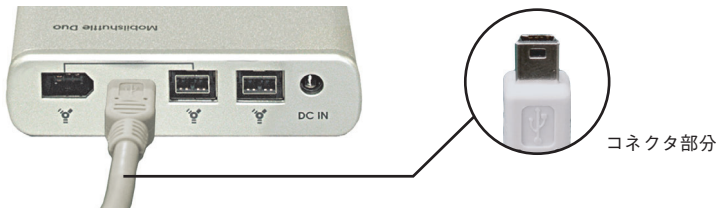


注 意

- 本製品を USB 接続で使用する場合は、必ず本製品に付属の AC アダプタを使用してください。AC アダプタを接続しないで使用すると、システムに認識されなかったり、動作が不安定になります。
- 本製品を USB2.0 に対応していない Windows マシンに接続した場合、高速でない USB デバイスであるというメッセージが表示される場合がありますが、USB1.1 でも使用できますので、そのまま  をクリックします。

1

本製品側に USB ケーブルを接続します。USB ケーブルのコネクタ (USB mini-B) の形状と差し込む向きを確認し、本製品の USB ポートにしっかりと接続します。

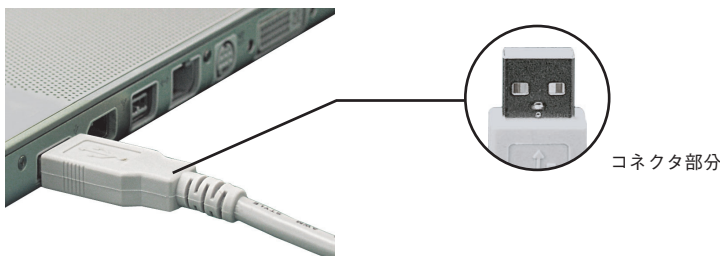


注 意

USB ケーブルは、本製品側に接続するコネクタ形状 (USB mini-B) とコンピュータ側に接続するコネクタ形状 (USB A) が異なります。また、USB ケーブルのコネクタ (ポート) には向きがあります。コンピュータ本体や本製品に USB ケーブルを接続する際は、コネクタ (オス側) の形状とポート (メス側) の形状を確認のうえ、正しい向きで差し込んでください。逆方向に差し込むうとすると、コネクタやポート部分が破損する恐れがあります。

2

コンピュータ側に USB ケーブルを接続します。USB ケーブルのコネクタ (USB A) の形状と差し込む向きを確認し、コンピュータ本体の USB ポートにしっかりと接続します。





MEMO

USB 規格では、活線挿抜（ホットプラグ）機能※が採用されているため、システム起動中に本製品を接続することができます。システム起動後に本製品を接続する時は、本製品の電源を入れてから、USB ポートに接続してください。

※活線挿抜（ホットプラグ）機能 ...USB インターフェイス規格では「システム起動中に USB 機器の追加や取り外しをする」など、活線挿抜（ホットプラグ）といわれる動作が可能です。

3

本製品の電源ジャック（DC IN）に、付属の AC アダプタの電源コネクタをしっかりと接続します。



4

AC アダプタ本体を AC コンセントにしっかりと接続します。

これで、本製品とコンピュータとの接続は完了です。

Macintoshの場合

「本製品とコンピュータの接続」が終われば、Macintosh に電源を入れて、システムを起動させてください。本製品の使い方については、P24「2. 使ってみましょう」へ進んでください。

Windowsの場合

本製品は Macintosh フォーマット済みで出荷されているため、初めてお使いになる場合は、Windows フォーマットを行う必要があります。Windows Vista の場合は P35 へ、Windows XP の場合は P41 へ進んでください。

2 使ってみましょう

Macintosh で起動ディスクに設定する場合

本製品をシステム起動ディスクとして使用するには、以下の環境が必要になります。

本製品を FireWire 接続で使用する場合、ご使用の機種によっては、システム起動ディスクとして使用することができます。システム起動ディスクとして使用するには、以下の環境が必要です。

対応状況と対応システム

Intel Mac	使用可能	Mac OS X 10.4 以上
G5	使用可能	Mac OS X 10.3 以上
G4	一部可能	Mac OS 9.2.2、Mac OS X 10.3 以上
G3 それ以前	不可	Macintosh の M/B がサポートしていません

※ 詳しい対応状況については、弊社ホームページをご覧ください。

本製品を起動ディスクに設定するには

Mac OS 9.2.2 の場合

1 「アップルメニュー」から「コントロールパネル」の中の「起動ディスク」を選択します。

2 本製品のシステムフォルダを選択し、再起動ボタンをクリックします。



Mac OS X の場合

1 「アップルメニュー」から「システム環境設定」を選び、「起動ディスク」をクリックします。

2 本製品のシステムフォルダを選択し、再起動ボタンをクリックします。



・本製品を起動ディスクに設定する場合、必ずシステムインストールディスク (CD-ROM) を使って、本製品にシステムをインストールしてください。他のディスクからシステムフォルダのコピーを行った場合は、本製品を起動ディスクとしてお使いいただくことができません。

< 次ページへ続く >



- ・本製品を起動ディスクに設定する場合は、FireWire 800・400 ケーブルを（ハブなどを經由せずに）直接 Macintosh 本体に接続してください。
- ・本製品からシステムを起動している場合は、絶対に FireWire 800・400 ケーブルを抜かないでください。途中でケーブルを抜くと元に戻してもシステムが復旧せず、再起動しなければなりません。
- ・本製品からシステムを起動している場合は、Macintosh のスリープ機能に対応しません。
- ・Mac OS X は、拡張フォーマットのボリュームに対してインストールが可能です。本製品が標準フォーマットされていると、Mac OS X のインストール時に初期化を促すメッセージが表示されます。この場合は、一旦インストールを中止し、ディスク内のデータを退避させてから、拡張フォーマットで初期化を行い、再度インストールしてください。

本製品を取り外す

本製品をコンピュータ本体から取り外す場合は、以下の手順に従ってください。



- 1 必ず、本製品に記録されているファイルやアプリケーションなどのデータが使用中でないことを確認してください。

Macintoshの場合

Macintosh の場合は、本製品をアンマウント（ゴミ箱に捨てる）します。

- ・複数のボリュームを作成している場合は、すべてのボリュームのアイコンをアンマウントしてください。

Windowsの場合


タスクバーのステータス表示領域に、 もしくは、 アイコンが表示されます。アイコンをクリックすると、下図のようなメッセージが表示されますので選択します。

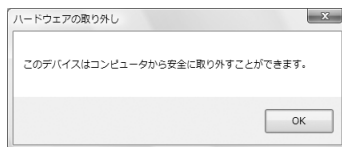


▲ Windows Vista の場合のメッセージ（例）



▲ Windows XP の場合のメッセージ（例）

下図のような〈ハードウェアの取り外し〉画面が表示されますので、 をクリックします。Windows XP の場合、しばらくすると表示が消えます。



▲ Windows Vista の場合の画面（例）



▲ Windows XP の場合の画面（例）

- 2 FireWire 800・400 ケーブルを抜きます。

3 初期化しましょう

Macintosh での初期化および、Windows でのフォーマットの方法を説明します。Mac OS 9.2.2 でお使いの場合は、この後の「Mac OS 9.2.2 で初期化する」を、Mac OS X でお使いの場合は P30 をお読みください。Windows Vista でお使いの場合は P35 を、Windows XP でお使いの場合は P41 をお読みください。



初期化を実行すると、ハードディスクにあるデータはすべて消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんので、十分にご注意ください。

Mac OS 9.2.2 で初期化する

本製品を Mac OS 9.2.2 でお使いの場合は、Mac OS の標準のメニューから初期化を行います。

■ 本製品に対して初期化を行う場合、FireWire 接続の場合は、FireWire 接続のディスクを本製品 1 台だけがコンピュータに接続されているように、USB 接続の場合は USB 接続のディスクを本製品 1 台だけがコンピュータに接続されている状態で行ってください。



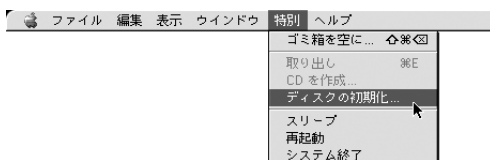
- 2 台以上の FireWire 機器（FireWire 接続時）、または USB 機器（USB 接続時）が接続されていると、目的の機器以外のディスクが初期化される危険性があります。
- Mac OS 9.2.2 の標準の初期化メニューにはパーティション作成機能がありません。初期化を実行すると、ハードディスクの最大容量の単一ボリューム（パーティション）になります。

1 本製品が FireWire ポート（FireWire 接続時）、または USB ポート（USB 接続時）に接続されていることを確認します。
USB 接続時は本製品に AC アダプタから電源が供給されていることを確認してからコンピュータのシステムを起動します。

2 デスクトップに本製品のボリュームアイコンがマウントされます。
マウントされたボリュームアイコンをクリックして、ボリュームを選択します。



3 「特別」メニューから「ディスクの初期化…」を選択します。



- 4** 『名前：』にボリューム名にしたい名称を入力します。
『フォーマット：』でフォーマット形式を選択します。「Mac OS 拡張」で初期化することを推奨します。

● FireWire 接続の場合の画面例



● USB 接続の場合の画面例






- 5** 初期化を実行してもよければ、**初期化** をクリックします。

- 6** 初期化の実行中に「ディレクトリを作成中…」という画面が表示されます。
しばらくすると初期化が終了します。

これで初期化は完了です。

Windows で初期化されたディスクを Macintosh フォーマットで初期化し直す場合

Windows で初期化されたディスクを Macintosh フォーマットで初期化し直そうとすると、『フォーマット：』に Mac OS のフォーマット形式が表示されません。以下の手順で作業を行ってください。

- ①【アップルメニュー】から【コントロールパネル】の【機能拡張マネージャ】を起動します。
- ②「File Exchange」の左側にあるチェックを外し、☐ にして  をクリックします。
- ③ Macintosh が起動したら、本製品を USB ポートに接続します。
- ④「このディスクは、このコンピュータで読めません。ディスクを初期化しますか？」というダイアログボックスが表示されます。
- ⑤『名前：』にボリューム名にしたい名称を入力します。
『フォーマット：』でフォーマット形式を選択します。「Mac OS 拡張」で初期化されることを推奨します。
- ⑥ 初期化を実行してもよければ、 をクリックします。
・本製品の初期化が始まります。
- ⑦ 初期化が終了すると、デスクトップにハードディスクのアイコンがマウントされます。
- ⑧【アップルメニュー】から【コントロールパネル】の【機能拡張マネージャ】を起動します。
- ⑨「File Exchange」の左側にある ☐ をクリックして ☒ をつけ、 をクリックします。

Mac OS Xで「ディスクユーティリティ」を使って初期化する

本製品をMac OS Xでお使いの場合は、FireWire、USBのいずれの接続でも「ディスクユーティリティ」を使って、初期化を行います。

1 本製品がコンピュータに接続されていることを確認します。本製品の電源を入れてからシステムを起動します。

2 システム起動ディスク（通常は「Macintosh HD」）から「アプリケーション」の中の「ユーティリティ」にある「ディスクユーティリティ」をダブルクリックして起動します。



ディスクユーティリティ

3 ディスクのリスト表示の中から、初期化するディスク（ドライブ）を選びます。



注意

すでにデータが書き込まれたディスク（ドライブ）に対して初期化を実行すると、ディスク内のデータはすべて消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんので、初期化を実行する場合は、必ず初期化の対象となるディスクが選ばれていることを確認してから行ってください。

FireWire接続の場合



- ・ウインドウ下部にある「ディスクの説明」に「Yano Electric Co. Ltd.」、「接続バス」に「FireWire」と表示されていることと、接続しているハードディスクの容量を「全体のサイズ」で確認します。

USB接続の場合



- ・ ウィンドウ下部にある「ディスクの説明」に「Hitachi HTS541680J9SA00 Media※」、「接続バス」に「USB」と表示されていることと、接続しているハードディスクの容量を「全体のサイズ」で確認します。

※ここでは「MH80F8A」を例にしています。お使いの製品によって表示が異なります。

4

「パーティション」をクリックします（次ページの表を参照してください）。

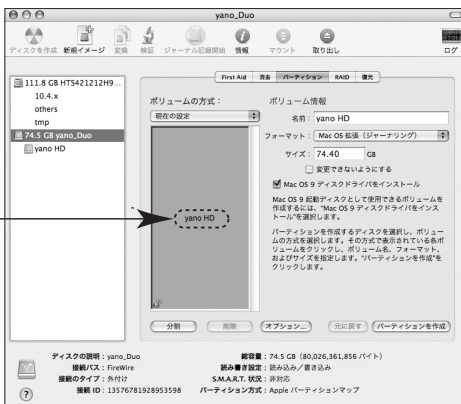
「ボリュームの方式」「フォーマット」を選び、必要に応じて「名前」を入力します。名前を入力した後にキーボードのreturnキーまたは、enterキーを押し、入力した名前がパーティションマップに反映されていることを確認します。



「Mac OS 9 ディスクドライバをインストール」が表示されている場合

「Mac OS 9 ディスクドライバをインストール」のチェックを外した状態で初期化を行ったハードディスクは、Mac OS 9 のシステム環境では使用できなくなることがあります。

名前が反映されていることを確認



ボリュームの方式		ディスクを複数のボリュームに分割することができます。
ボリューム情報	名 前	ディスクに付ける名称を入力します。 初期値は「名称未設定」になっています。名前を入力後、キーボードの return キー または、enter キーを押します。
	フォーマット	Mac OS 標準・Mac OS 拡張・UNIX ファイルシステムの中から初期化のタイプを選びます。 通常は「Mac OS 拡張フォーマット (ジャーナリング)」で初期化してください。
	サイズ	初期化されるディスク容量が表示されます。



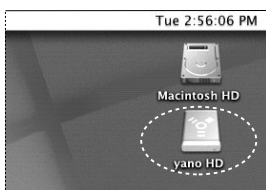
注 意

「UNIX ファイルシステム」形式で初期化されたディスクは、Mac OS X でのみお使いいただけます。他のシステム (Windows を含む) では使用できません。

5 初期化を実行してよければ、**OK** をクリックします。

6 操作を実行してもよいかを確認する (警告!) ダイアログが表示されます。実行してよければ **パーティション** をクリックします。

7 「ディスクユーティリティ」を終了します。デスクトップに、ドライブアイコンが表示されます。



▲ FireWire 接続の場合



▲ USB 接続の場合

これで初期化は完了です。

Mac OS X で物理フォーマットを行う

物理フォーマットを行う際は、以下の手順で作業を行ってください。

1 「Macintosh HD」→「アプリケーション」→「ユーティリティ」の順に開き、「ディスクユーティリティ」を起動します。

ディスクのリスト表示の中から物理フォーマットの対象となるディスク（ドライブ）を選択し、「消去」を選びます。

「ボリュームフォーマット:」に「Mac OS 拡張（ジャーナリング）」を選択し、「名前:」を入力します。



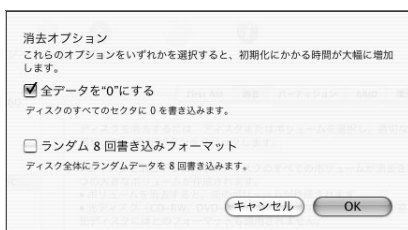
注意

「Mac OS 9 ディスクドライバをインストール」が表示されている場合

「Mac OS 9 ディスクドライバをインストール」のチェックを外した状態で初期化を行ったハードディスクは、Mac OS 9 のシステム環境では使用できなくなることがあります。

2

「オプション...」をクリックすると、〈消去オプション〉画面が表示されますので、「全データを"0"にする」にチェックを入れて、**OK** をクリックします。



3

〈消去〉画面に戻ったら、**消去** をクリックするとディスクの消去をしてもよいかを確認する〈ディスクの消去〉画面が表示されます。消去する場合は、**消去** をクリックし実行します。
消去が終了すれば、物理フォーマットは完了です。



注意

すでにデータが書き込まれたディスク（ボリューム）に対して初期化を実行すると、ディスク内のデータはすべて消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんので、初期化を実行する場合は、必ず初期化の対象となるディスクが選ばれていることを確認してから行ってください。また、複数のボリュームがある場合はすべて消去されますのでご注意ください。



注意

物理フォーマットは、デバイスの全領域に「0」を書き込むため時間がかかります。消去タブに「オプション...」ボタンが表示されていない場合、また、「消去オプション」画面で「全データを"0"にする」にチェックが入っていない場合は、物理フォーマットを行うことはできません。

Windows Vista でフォーマットする

Windows で本製品をお使いになる場合

本製品は Macintosh 拡張フォーマットで初期化のうえ、出荷されています。初めて Windows マシンでお使いになる場合は、Windows フォーマットに初期化し直す必要があります。ここでの手順どおり本製品を初期化してください。

Windows フォーマットで初期化済みの本製品を再度フォーマットする場合は、POO「Windows フォーマットで初期化されているディスクを再フォーマットする」の手順に従ってフォーマット作業を進めてください。

■ 本製品がコンピュータに接続されていることを確認します。

1 コンピュータの電源を入れてシステムを起動します。必ず管理者アカウント (Administrator) でログオンしてください。

2 スタートメニューから[コントロールパネル]を開きます。

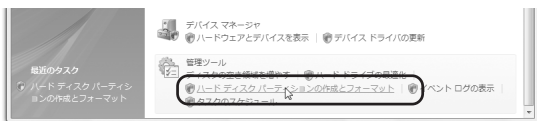


3 [コントロールパネルホーム]から[システムとメンテナンス]を開きます。



ここをクリック

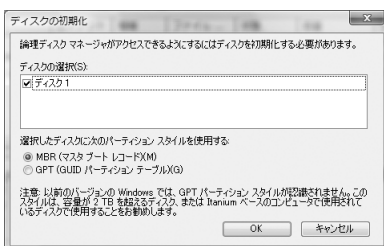
4 [管理ツール]の[ハードディスク パーティションの作成とフォーマット]を選びます。



・[管理ツール]項目は、[コントロールパネルホーム]の最後にあります。

5 <ディスクの初期化> 画面が表示されますので、初期化するディスクを選択し、

OK をクリックします。



6 <ユーザー アカウント制御>画面が表示されますので、**続行(C)** をクリックします。

7 ディスク情報が表示されているエリアを右クリックし、サブメニューの「新しいシンプルボリューム」を選びます。

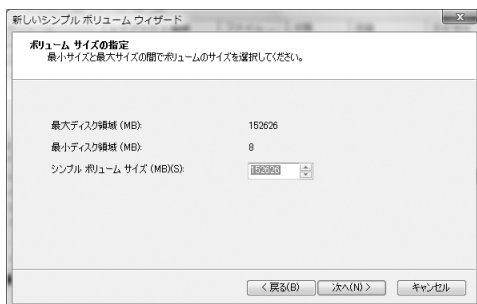


8 <新しいシンプル ボリューム ウィザードの開始> 画面が表示されますので、

次へ(N) > をクリックします。

9

〈ボリューム サイズの指定〉画面が表示されますので、使用するディスク領域を設定後、**次へ(N) >** をクリックします。



- ・ NTFS でフォーマットを行う場合は、表示される設定のままで作業を進めてください。



注 意

NTFS フォーマットされたディスクは Macintosh に対応していません。NTFS でフォーマットされた本製品は、Macintosh ではデスクトップにマウントされず、未フォーマットドライブとして認識されます。

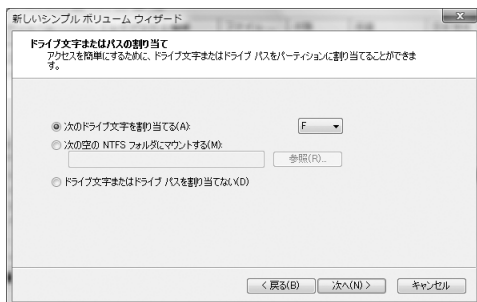


注 意

Windows Vista の FAT32 フォーマットは、フォーマッタに制限があり、32GB を超えるボリュームをフォーマットすることができません。本製品を FAT32 でお使いの場合は、32GB (32,768MB) までのパーティションを作成してから、フォーマットを行ってください。NTFS フォーマットには、FAT32 のようなファイルシステムの制限はありません。表示される設定内容のままで作業を進めてください。

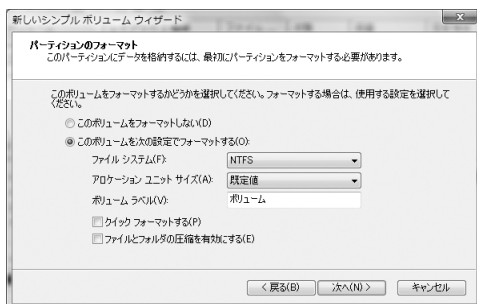
10

〈ドライブ文字またはパスの割り当て〉画面が表示されます。設定後、**次へ(N) >** をクリックします。



- ・ ここでは表示される設定内容そのままで作業を進めてください。

- 11** <パーティションのフォーマット> 画面が表示されます。設定後、**次へ(N) >** をクリックします。



- ・ここでは「ファイル システム」に「NTFS」を選択します。
- ・その他の項目は、通常は表示される設定内容のままで作業を進めてください。

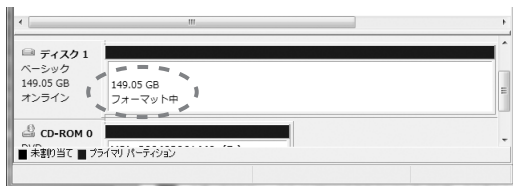


注 意

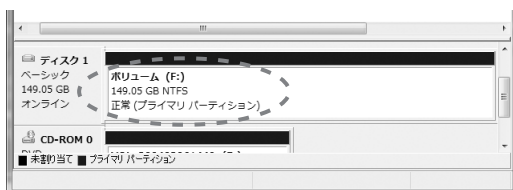
Windows Vista の FAT32 フォーマットは、フォーマッタに制限があり、32GB を超えるボリュームをフォーマットすることができません。本製品を FAT32 でお使いの場合は、32GB (32,768MB) までのパーティションを作成してから、フォーマットを行ってください。

- 12** <パーティションの作成ウィザードの完了>画面が表示されますので、**完了** をクリックします。

- 13** 選択したディスクの初期化が始まります。ディスク 1 の詳細内奥に「フォーマット中」と表示されます。



- 14** フォーマットが完了すると、ディスク1の詳細内容画面に「ファイルの総容量」と「選択したファイルシステム」の情報に加え、状態として「正常」と表示されます。



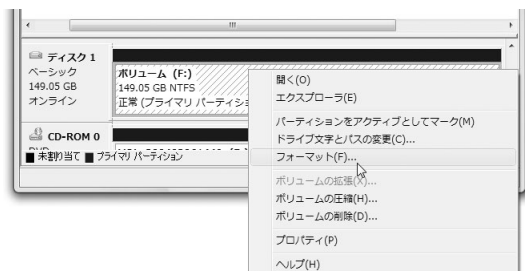
- ・ ディスクの内容が表示するフォルダが開いた場合は閉じてください。

これでフォーマット（初期化）は完了です。このあとすぐに本製品をお使いになれます。

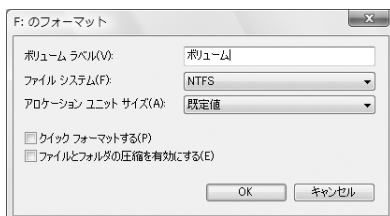
Windows で初期化されたディスクを再フォーマットする

Windows フォーマットで初期化済みの本製品を再度初期化する場合は、以下の手順に従ってください。なお、画面は Windows Vista で説明していますが、Windows XP でも手順は同じです。

- 1 フォーマットしたディスク（画面例では「ディスク 1」）の詳細内容に「正常」と表示されていることを確認し、詳細内容部分にポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。サブメニューが開きますので、「フォーマット」を選びます。



- 2 <フォーマット> 画面が表示されます。設定後、**OK** をクリックします。



- 3 フォーマットしてもよいか確認の画面が表示されます。設定後、**OK** をクリックします。

・ 選択したディスクの詳細内容に、「フォーマット中」と表示されます。

- 4 フォーマットが終わると、選択したディスクの詳細内容画面に「ファイルの総容量」と「選択したファイルシステム」の情報に加え、状態として「正常」と表示されます。

これでフォーマット（初期化）は完了です。このあとすぐに本製品をお使いになれます。

Windows XP でフォーマットする

Windows で本製品をお使いになる場合

本製品は Macintosh 拡張フォーマットで初期化のうえ、出荷されています。初めて Windows マシンでお使いになる場合は、Windows フォーマットに初期化し直す必要があります。ここでの手順どおり本製品を初期化してください。

Windows フォーマットで初期化済みの本製品を再度フォーマットする場合は、P40「Windows フォーマットで初期化されているディスクを再フォーマットする」の手順に従ってフォーマット作業を進めてください。

■ 本製品がコンピュータに接続されていることを確認します。

1 コンピュータの電源を入れて、システムを起動します。



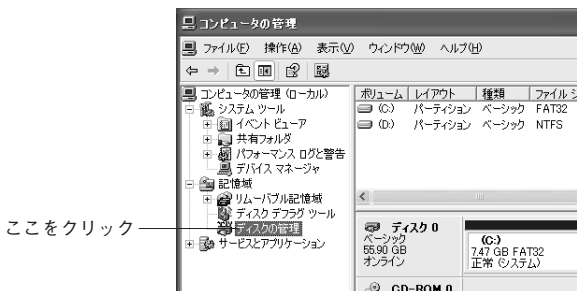
管理者でログオンしてください。

2 スタートメニューから【コントロールパネル】を開きます。

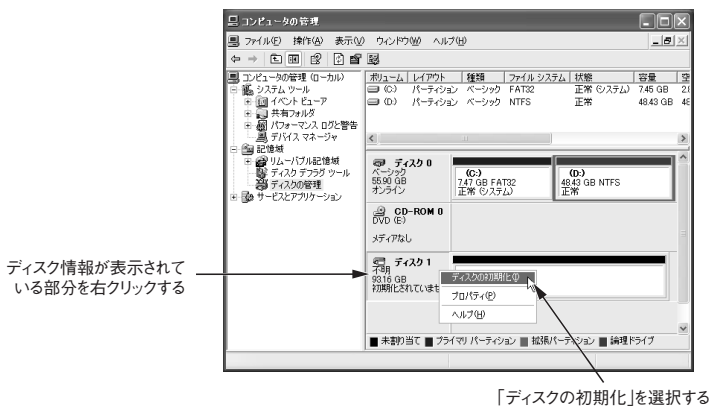
3 【コントロールパネル】から【管理ツール】の【コンピュータの管理】を起動します。



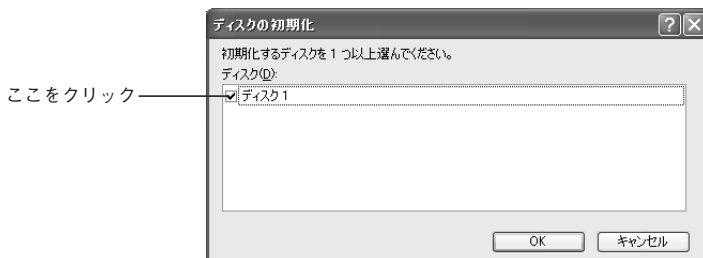
4 【記憶域】から【ディスクの管理】を選びます。



- 5** ディスク情報が表示されているエリアを右クリックし、サブメニューの「ディスクの初期化」を選択します。

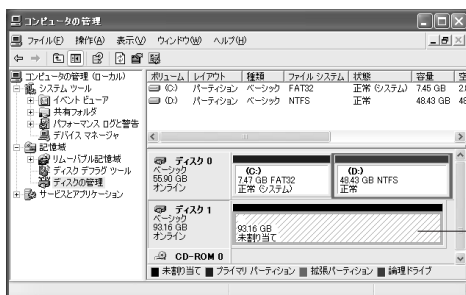


- 6** <ディスクの初期化> 画面が表示されますので、初期化するディスクに ✓ を入れ、**OK** をクリックします。（ここでは、ディスク 1 を初期化します。）



7

〈コンピュータの管理〉画面が表示されますので、ディスク 1 の詳細内容の部分にポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。




この部分を右クリック

8


マウスの右ボタンをクリックすると、サブメニューが開きますので、「新しいパーティション」を選択します。

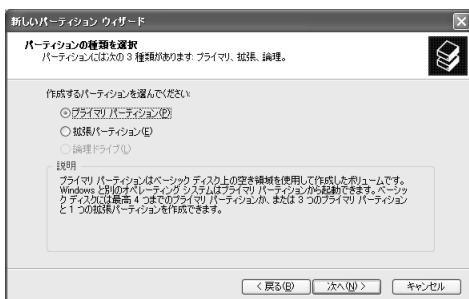


9

〈パーティションの作成ウィザードの開始〉画面が表示されますので、 をクリックします。

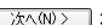
10

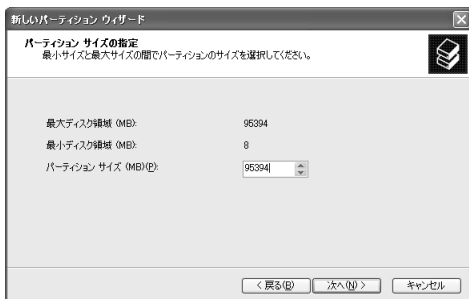
〈パーティションの種類を選択〉画面が表示されます。作成するパーティションの種類を選んで  をクリックします。



・ここでは「プライマリ パーティション」を選択します。

11

〈パーティション サイズの指定〉画面が表示されますので、使用するディスク領域を設定後、 をクリックします。



・NTFSでフォーマットを行う場合は、表示される設定のままで作業を進めてください。



注 意

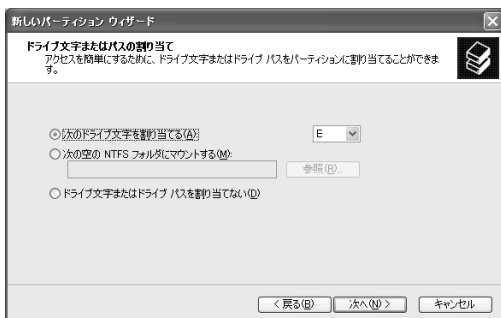
NTFS フォーマットされたディスクはMacintoshに対応していません。NTFSでフォーマットされた本製品は、Macintoshではデスクトップにマウントされず、未フォーマットドライブとして認識されます。



注 意

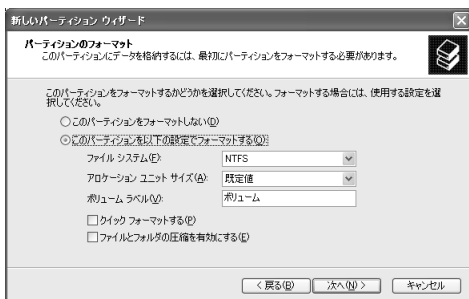
Windows XP の FAT32 フォーマットは、フォーマッタに制限があり、32GB を超えるボリュームをフォーマットすることができません。本製品を FAT32 でお使いの場合は、32GB (32,768MB) までのパーティションを作成してから、フォーマットを行ってください。
NTFS フォーマットには、FAT32 のようなファイルシステムの制限はありません。表示される設定内容のままで作業を進めてください。

- 12** <ドライブ文字またはパスの割り当て> 画面が表示されます。設定後、**次へ(N) >** をクリックします。



・ここでは、表示される設定内容のままで作業を進めてください。

- 13** <パーティションのフォーマット> 画面が表示されます。「このパーティションを以下の設定でフォーマットする」を選択し、**次へ(N) >** をクリックします。



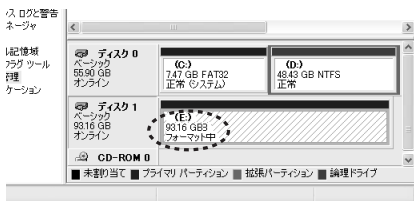
・ここでは「ファイルシステム：」にNTFSを選択します。



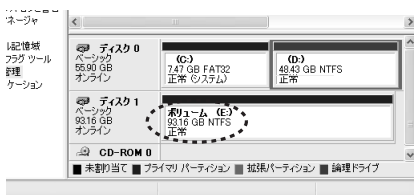
Windows XP の FAT32 フォーマットは、フォーマットに制限があり、32GB を超えるボリュームをフォーマットすることができません。本製品を FAT32 でお使いの場合は、32GB (32,768MB) までのパーティションを作成してから、フォーマットを行ってください。

- 14** <パーティションの作成ウィザードの完了> 画面が表示されますので、**完了** をクリックします。

- 15** 選択したディスクの初期化が始まります。ディスク1の詳細内容に「フォーマット中」と表示されます。



- 16** フォーマットが完了すると、ディスク1の詳細内容画面に「ファイルの総容量」と「選択したファイルシステム」の情報に加え、状態として「正常」と表示されます。
 ✕ をクリックして<コンピュータの管理画面>を閉じます。



これでフォーマット（初期化）は完了です。このあとすぐに本製品をお使いになれます。





Chapter

3

付 録



Chapter 3では、本製品が正常に動作しない時のトラブルシューティングとカスタマサポートなどをご案内しています。必要に応じてお読みください。

正常に動作しない場合など、トラブルが発生した時は、下記のことを確認してください。



-  … Macintosh の内容です。
-  … Mac OS 9.2.2 に限定した内容です。
-  … Mac OS X に限定した内容です。
-  … Windows の内容です。

本製品がデスクトップ上にマウント（認識）されない。


- 本製品の電源は入っていますか。

  本製品のパワーランプが点灯しているか確認してください。また、AC アダプタから電源を供給する必要がある場合は、AC アダプタが正しく接続されているか確認してください。（P22 を参照）。

- 本製品と FireWire ケーブルまたは USB ケーブルは正しく接続されていますか。



  コンピュータ本体などの FireWire ポートまたは USB ポートと本製品の間は、対応するケーブルで接続する必要があります。正しく接続されているか確認してください。

- ドライバソフトウェアは使用可能な状態ですか。

 本製品をコンピュータに接続し、それぞれの電源を入れて Windows を起動させてください。「マイコンピュータ」をマウスの右ボタンでクリックし、「プロパティ」を選択してください。「デバイス マネージャ」タブの「種類別に表示」で、「1394 バス コントローラ」の中に「OHCI」のドライバが表示されているかを確認してください。



ハードディスクがデスクトップにマウント（認識）された状態で、FireWire ケーブルまたは USB ケーブルを抜いてしまった。

- この作業を実行するとデータが壊れる可能性がありますので、FireWire ケーブルまたは USB ケーブルを抜かないように注意してください。

  FireWire ケーブルまたは USB ケーブルを接続し直してください。それでもマウント（認識）されない場合は、コンピュータ本体を再起動してください。

❓ ハードディスクがデスクトップにマウント（認識）された状態で、ACアダプタを抜いてしまった。


- この作業を実行するとデータが壊れる可能性がありますので、ハードディスクがデスクトップにマウント（認識）されている時は、ACアダプタを抜かないように注意してください。

  ACアダプタを接続してください。それでもマウント（認識）されない場合は、コンピュータ本体を再起動してください。


❓ 警告ダイアログが現れる。

- 本製品がデスクトップにマウント（認識）されている時に、本製品と Macintosh の接続が外れたり、電源の供給が切れると、警告ダイアログが現れます。

「ディスクからの応答がありません。問題を解決しないと、ディスクの内容が壊れる可能性があります。」

 元の状態に戻せば（接続を外した場合はケーブルを接続し直し、ACアダプタを抜いた場合は接続し直せば）、ダイアログは消えます。

接続を外したり、ACアダプタを抜く場合は、本製品に記録したファイルやアプリケーションなどのデータが使用中でないことを確認し、本製品のアイコンをアンマウントして（ゴミ箱に捨てて）から行ってください。

 OK ボタンをクリックすれば、ダイアログは消えます。

接続を外したり、ACアダプタを抜く場合は、本製品のファイルやアプリケーションなどのデータが使用中でないことを確認し、本製品のアイコンをアンマウントして（ゴミ箱に捨てて）から行ってください。

? 他のディスクに入っているデータを本製品にコピーするとファイル容量が異常に大きくなる。

- Macintosh のファイルフォーマット形式には標準フォーマットと拡張フォーマットがあり、ファイルフォーマット形式の異なるディスク間でデータのコピーを行うと、ファイル容量が異常に大きくなる場合があります。

データのやりとりをするディスクのフォーマット形式は統一してお使いください。通常、Macintosh に内蔵のハードディスクは拡張フォーマットで初期化されているため、本製品をフォーマットする必要がある場合は、拡張フォーマットで初期化してください。なお、本製品は出荷時では拡張フォーマットを行っています。

9.x 拡張フォーマットで初期化する場合は、Mac OS の[特別]メニューにある「ディスクの初期化」を使って初期化してください。このとき、『フォーマット：』で「Mac OS 拡張」を選択してください（P27 を参照）。

X 拡張フォーマットで初期化する場合は、「ディスクユーティリティ」のフォーマットのタイプを「Mac OS 拡張」にしてください（P30 を参照）。

? Windows でフォーマットされた本製品を接続すると、Mac OS の〈ディスクの初期化〉画面が表示された。

- File Exchange が無効になっていませんか。

9.x File Exchange が無効になっていると、Windows フォーマット形式のディスクを認識できません。このため、〈ディスクの初期化〉画面が表示されます。

- Windows の NTFS フォーマットで初期化していませんか。

Mac Macintosh は NTFS フォーマットに対応していません。NTFS でフォーマットされた本製品は、Macintosh ではデスクトップにマウントされず、未フォーマットドライブとして認識されるため、〈ディスクの初期化〉画面が表示されます。



Mac OS および、Mac OS X での Windows (DOS) フォーマットディスクの動作を当社が保証するものではありません。

? WindowsのFAT32フォーマットで複数パーティションに区切られた本製品を接続すると、1つのボリュームしか認識できない。

- Windows の FAT32 で複数のパーティションに区切られていると、Mac OS 9.2.2 では、第1パーティションのみがデスクトップにマウントされます。

9.x 複数のFAT32ボリュームに区切られた本製品をMac OS 9.2.2でお使いになる場合、File Exchangeが有効であれば、第1パーティションのみデスクトップにマウントされます。ただし、第2パーティション以降はマウントされませんのでご注意ください。

なお、Mac OS および、Mac OS XでのWindows（DOS）フォーマットディスクの動作を当社が保証するものではありません。

? 本製品を起動ディスクに設定しても、別のディスクからシステムが起動する。

- 本システムは正しくインストールされていますか。

9.x **X** 本製品を起動ディスクに設定する場合は、システムが正しくインストールされている必要があります。システムインストールディスクを使って、本製品にシステムをインストールしてください。他のディスクからシステムフォルダのコピーを行った場合は、本製品を起動ディスクとしてお使いいただくことができません。

- 起動ディスクに設定し直して、再起動してください。

9.x **X** 本製品を起動ディスクに設定しても、他のディスクからシステムが起動した場合は、本製品に電源が入ったままの状態、改めて、コントロールパネルの起動ディスク設定で本製品を選び、システムの再起動を行ってください。

2 サポートとサービスのご案内

カスタマサポートと弊社 Web サイトのご案内

もし、トラブルが解消しなかった場合は、製品を購入された販売店、もしくは弊社までご相談ください。

弊社では、「カスタマサポート」の専用回線を設置しております。お問い合わせは、下記あてにお願いします。

また、弊社 Web サイトでは、製品情報、製品に関するトラブルシューティング、ドライバソフトおよびソフトウェアのアップデートサービスなど、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご連絡ください。

——— カスタマサポート専用回線 ———

Tel. (078) 993-0010 Fax. (078) 997-6408

月曜日から金曜日まで（祝祭日、特定休業日は除く）

午前 9 : 30 ~ 12 : 00 午後 1 : 00 ~ 5 : 00

※カスタマサポートの専用回線が混み合っている場合は、しばらくたってからおかけ直しいただくか、下記の電話番号あてにご連絡ください。

Web : www.yano-el.co.jp

E-mail : info@yano-el.co.jp

ヤノ電器株式会社

〒651-2242 神戸市西区井吹台東町 1-1 Tel. (078) 993-0007

Multi-Interfaces 2.5" HD Drive Mobilshuttle Duo series ユーザーズマニュアル

2007 年 5 月 25 日 第 1 版発行

発行所

ヤノ電器株式会社
神戸市西区井吹台東町 1-1 (〒 651-2242)

落丁乱丁本はお取り替えます。

本マニュアルに記載された製品の仕様、本マニュアルの記載内容等は予告なく変更することがあります。

Apple, Mac, Macintosh, Power Macintosh は米国 Apple Inc. の登録商標です。

Power Mac, iMac は米国 Apple Inc. の商標です。

Microsoft, Windows は米国 Microsoft 社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載された会社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。



ヤノ電器株式会社
www.yano-el.co.jp